

デジタル、 古楽器、 千利休。

計算機と古楽器で奏でる新しい音楽会

落合陽一

メディアアーティスト

ブルース・
ヒューバナー
尺八奏者

小川加恵
チェンバロ・
フォルテピアノ奏者

中沢龍心
薩摩琵琶奏者

Program

古典本曲

J.S.バッハ 作曲

『打破』

『協奏曲 ニ短調 BWV974より アダージョ』

作詞 小田錦蛙 作譜 中沢龍心

マーティン・リーガン 作曲

『本能寺』『祇園精舎』

『草庵にて In a Thatched Hut』〈世界初演〉ほか

※都合により曲目が変更になる場合がございます。

2024.

3/30

[SAT]

15:00 開演
(14:30 開場)

フェニーチェ堺 小ホール

Sakai Performing Arts Center

全席自由 4,000円 〒590-0061 堺市堺区翁橋町2-1-1 / 南海高野線 なんば～堺東 約10分 堺東駅から徒歩8分



主催 小川 加恵
協力 ジセカイ株式会社

公演に関する
お問い合わせ

電話 コンサート事務局 050-1809-9051 (9:00~20:00)
メール info@earlymusic-enterprise.com

令和5年度 堺市文化芸術活動応援補助金対象事業

堺ゆかりの茶聖千利休の生涯を古楽器とメディアアートで斬新に描く!

落合陽一からのステートメント

「デジタル、古楽器、千利休。」この公演は、古楽器の音色と千利休の茶の湯の精神と、物化する計算機自然の間に共通点を見出す試みです。小川加恵の古楽器が奏でる音色は、千利休の茶の湯が持つ静謐さと内省を呼び覚ますと共に、デジタルネイチャーの侘びと寂びを探求し、老荘思想の流れを汲みながら、過去の茶人たちが築いた美的世界と相互接続された計算機自然の音色を創造します。なかでもメディアアートを計算機自然のバナキュラー的民藝と位置付け、朝鮮雑器の自然な美しさと民藝運動の理念を統合します。柳田國男の民俗学と柳宗悦の民藝運動が明らかにしたように、日常の中に隠された美しさと常民の暮らしに根ざしたオブジェクトの価値を、計算機メディアと古楽器の音色を通じて表現します。



落合陽一 / メディアアーティスト

Media Artist / Yoichi Ochiai

1987年生まれ、2010年ごろより作家活動を始める。境界領域における物化や変換、質量への憧憬をモチーフに作品を展開。筑波大学准教授、デジタルハリウッド大学特任教授。2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)テーマ事業プロデューサー。近年の展示として「おさなごころを、きみに(東京都現代美術館、2020)」、「北九州未来創造芸術祭 ART for SDGs(北九州、2021)」、「Ars Electronica(オーストリア、2021)」、「Study:大阪関西国際芸術祭(大阪、2022)」、「遍在する身体、交錯する時空間(日下部民藝館、2022)」など多数。また「落合陽一×日本フィルプロジェクト」の演出など、さまざまな分野とのコラボレーションも手がける。

ウェブサイト: <https://yoichiochiai.com/>



©Impress Corporation



小川加恵 / チェンバロ・フォルテピアノ奏者
Harpichord, Fortepiano / Kae Ogawa

東京藝術大学、オランダ、デン・ハーグ王立音楽院修了。第16回ファン・ワセナル国際古楽コンクール(オランダ)第1位受賞。これまでにヨーロッパの主要な古楽音楽祭に招聘されているほか、日本国内においてもオリジナル楽器による室内楽の普及に努め、日本各地のコンサートホールによる主催公演に出演。その他、テレビ朝日「題名のない音楽会」やNHK Eテレ「クラシック音楽館」、NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」に出演するなどメディアへの出演も多数。ウェブサイト: <https://www.kaeogawa.com>



ブルース・ヒューバナー / 尺八奏者
Shakuhachi / Bruce Huebner

1983年に来日し、琴古流尺八を始める。東京藝術大学邦楽科にて山口五郎氏に師事し、修士課程を首席で修了。琴古流師範として、全国各地で演奏活動を行うほか、ワールドミュージックとしての尺八の可能性を追求し続けている。オリジナル曲はテレビ、ラジオでもよく聞かれ、NHK衛生放送、2014音舞台、「ぶらり途中下車の旅」等に出演。特に東日本大震災後、被災地を80回以上訪れてコンサートを開催している。ウェブサイト: <https://www.shakuhachibruce.net/>



中沢 龍心 / 薩摩琵琶奏者
Satsuma Biwa / Ryushin Nakazawa

薩摩琵琶「弦城会」の後藤幸浩氏(アニメ平家物語、映画犬王の琵琶演奏担当)に師事、師と共に古典と形式に囚われない実験的な演奏、舞台を企画する。独演会の他、古典怪談興行「尸童(よみまし)」として活動。密教法具、エフェクター、サンプラーを使用した琵琶弾き語りを行う。ウェブサイト: https://mobile.twitter.com/oztrasis/with_replies



マーティン・リーガン / 作曲家
Composer / Marty Regan

2006年ハワイ大学作曲科博士課程修了。テキサスA&M大学の教授として、作曲と日本芸能を中心に後進の指導にあたる。2002年文化庁舞台芸術創作奨励国立劇場作曲コンクールにて、尺八と二十絃箏のための「東雲の詩」(2001)で入賞。「西洋音楽」はもとより、現在までに90曲を越える邦楽作品を作曲し、CDを7枚リリースしている。ウェブサイト: martyregan.com

全席自由
4,000円

【チケット予約】

フェニーチェ堺(ホームページ) <https://www.fenice-sacay.jp>
〈チケット窓口〉営業時間 9:00~20:00
休館日: 第1・第3月曜(祝日の場合は開館)

【プレイガイド】

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
[Pコード260-833]
e+(イープラス) <https://eplus.jp>

詳しい公演・チケット情報はこちら ▶

